

〈わたしたちの生活と電気〉

ダムの町：金山

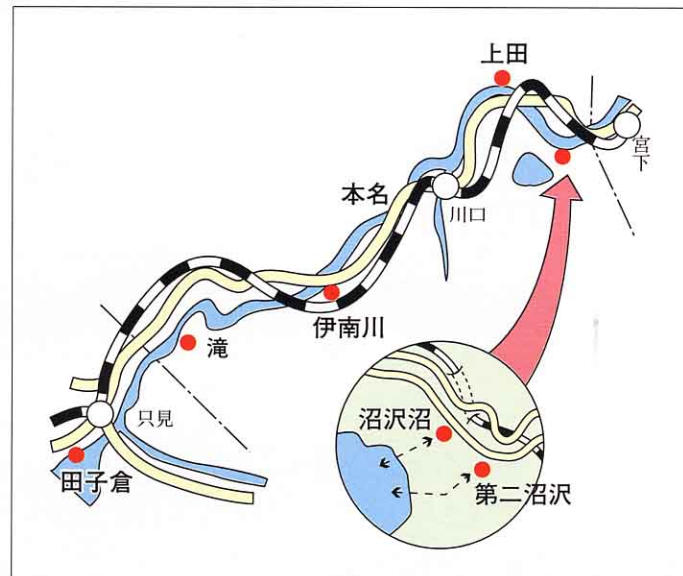
金山町は、日本でも有数の豪雪地帯です。この雪のおかげで、雪どけ水が豊富です。また、只見川に流れこむ霧来沢のような沢の支流がたくさんあります。

この豊富な水と急な流れを利用した水力発電所が、6つもつくられています。そして、その発電総量は66万KWになっています。金山町で作られた電気のうち、伊南川発電所の一部は、横田地区へ、上田発電所の一部は、沼沢、川

口、昭和へ。伊南川、上田の大部分と滝、本名、沼沢、沼沢第2発電所は、遠くは新潟や山形、東京などへ送られています。

このように、金山町の発電所は、他の市や町に大きく役立っています。

金山町の発電所



上田発電所



伊南川発電所